

BRAND NEW PRODUCTS!!

新商品のご紹介



蓄光缶バッジ

連続とプレミアムな缶バッジをリリース中の「缶バッジの達人」。今回は暗闇で光る、獨創性あふれる「蓄光缶バッジ」が新登場。ライブなどの「各種イベントグッズ」や「シークレット缶バッジ」として、オススメです。ぜひ、サイトをチェックしてくださいね！

オリジナル缶バッジの制作。
1個30円からの激安料金、小ロット10個から作成。



缶バッジの達人

検索

Website <https://badgetatsujin.com>



木製メニューボード (レーザー加工 彫刻タイプ)

今春、「メニューブックの達人」より、待望の「木製メニューボード(彫刻タイプ)」を新発売。木板は「桜」、「ウォールナット」、「タモ」の3種から選べ、ぬくもりや風合いのあるオシャレなメニューボードを製作可能。最小ロットは10部より。

オリジナルメニューブックの製作から、
既製品メニューブックの通販まで、おまかせ！



メニューブックの達人

検索

Website <https://menubook-tatsujin.com/>



CRM NEWS LETTER

2019年5月7日発行 vol.9



令和の時代を迎えるにあたり

30年間の平成の時代が終わり、令和の時代に入りました。昭和から平成に変わったのは、私が14歳、中学2年の1月でした。平成の30年間の私の歴史を振り返ると、中学2年から大学までの8年間は学生時代、大学卒業後5年間はサラリーマン時代、27歳で起業後の17年間は経営者という30年でした。良いことも悪いこともたくさん経験してきましたが、今こうして、充実した日々を送れているのは、両親、家族、友人、そして社員やパート・アルバイトのスタッフ、お客様、協力会社の皆様のおかげです。この感謝の気持ちを忘れることなく、令和の時代も精進していきます。

昭和天皇崩御から平成に変わった当時は、自粛ムード一色でした。歌番組、クイズ番組などは姿を消し、TVCMがなくなり、種々の行事・イベントが自粛されました。また飲食店の予約は軒並みキャンセル、祝賀行事は全て中止に。野球界においても、昭和最後のシーズンは中日ドラゴンズが優勝しましたが、優勝パレードも中止になりました。ただ、当時はバブル崩壊前、2つの大震災が起きる前で、今よりはるかに日本経済は元気でした。

その後、日本は「失われた20年」という低迷期に入りました。2008年のリーマンショックを経て、この10年は少しずつ復活してきたと思います。そして、今ここに令和の時代を迎えました。全国各地で多くのイベントやキャンペーンが行われ、観光地ではインバウンドの訪日外国人が増え、令和元年は祝賀ムード一色になると思います。さらに、来年は東京オリンピックが開催され、2020年までは活況な日本社会と予想できます。ただ、専門家の多くは、オリンピック終了後に日本経済は失速すると予想しています。歴史が証明しているように景気は循環するもので、良い状態は永遠に続きません。

おかげさまで、当社はアニメやアーティストのグッズ製作事業、大判出力事業、メニューブック製作事業などが、大きく成長しておりますが、今このフェーズで大切なことは「種を蒔く」ことです。新規事業の種、既存事業は新商品の種を撒き続けること。これはいつの時代でも、景気が良からうが悪からうが、会社や社員が成長するためには、最も重要なことだと思います。令和の時代も、種を蒔き続けていきます。

平成生まれ社員55%

当社の正社員は、現在45名。昭和生まれ20名、平成生まれ25名で、平成生まれが55%となりました。平均年齢は30.5歳です。新卒採用をベースに採用活動していけば、平成生まれの比率は今後自然と高まっていきます。逆に採用活動をしないと、平均年齢は確実に1歳ずつ上がっていきます。この平均年齢を維持できるように、そして、令和生まれの社員が入社してくる約20年後まで、新卒採用を継続できる企業でありたいと思っています。

追伸、2019年の1/3が終わりました。残り2/3の2019年をどう過ごすか？

やりたいことが多すぎる私は、「やらないこと」を改めて確認してみます。

Message from the president

代表からのご挨拶



社長オススメの 今月の1冊 紙の月

(角川春樹事務所/角田光代 著/637円(税込) ※文庫)

ビジネス書ばかりではなく、たまには小説を紹介します。角田光代さんの「紙の月」は、宮沢りえさんが主演を務め、映画化もされた作品です。銀行に勤めるパート社員が、横領をしていくストーリーなのですが、実話をモデルにしていると言われてます。お金で寂しさを埋めることはできないとわかっているつもりですが、「お金って怖いな〜」と思うお話です。この本を読んで、不正を起こすことができない仕組みづくりの大切さも実感しました。

紙の月 Amazon

検索



編集後記

新元号、令和元年がスタートしました。私も社長にならない、自分の平成を振り返ってみると、始まりは中学2年の冬休みで、名駅の映画館で過ごしたことを覚えています。社長がCRMを立ち上げた年、私

は遅まきながら上京し、東京生活が始まりました。世間ではバブル崩壊やIT革命、2つの大震災など、多くの出来事がありましたね。皆さんも、この機会に自分の歴史を振り返ってみては？(広報:田淵)



www.crm-net.com

名古屋オフィス

愛知県名古屋市中村区名駅5-21-8 船入ビル2F・3F
TEL.052-446-5544(管理本部)

PCセンター

名古屋市天白区植田南2-805
TEL.052-805-5611

栄生工場

名古屋市西区栄生3-2-19

植田工場

名古屋市天白区植田南2-1403

東京オフィス

東京都品川区東五反田1-21-9 ウィスタリア東五反田ビル9F
TEL.03-6420-0896

株式会社シー・アール・エム
代表取締役

松村祐輔

4月1日、5名の新入社員が入社しました！ 新たな仲間と共に、CRMもますますパワーアップ！

今年もCRMでは、新卒の新入社員が仲間に加わりました。
4月いっぱいには各種研修に参加し、新社会人としての第一歩を踏み出しました

4月1日「愛知中小企業同友会合同入社式」に参加！ 「新入社員共育研修会」はじめ、各種研修もスタート！

4月、CRMでは5名の新入社員を迎えることができました。新入社員は、入社日の4月1日、メルパルク名古屋で行われた「愛知中小企業同友会」主催の「合同入社式」に参加。そして、翌日からは1泊2日で「新入社員共育研修会」に参加し、CRMの社員としてスタートを切りました。

「新入社員共育研修会」では、「仕事とは？」「何のために働くのか？」などを他社の新入社員とグループディスカッションを行いました。また、各企業の先輩社員から「社会人としての心得」や「働くうえでのアドバイス」の講演があり、新入社員たちは真剣な表情で講師の話に耳を傾けていました。

ちなみに、この講演の講師のひとりとして、CRMの4年目の女性社員が登壇しました。大勢の新入社員を前にして、「私の働きがい・生きがい ～これまでの私とこれからの私～」をテーマに、入社時から現在までの3年間の経験談などをわかりやすく講演しました。その講演を見ていた彼女の直属上司は「彼女の成長に感動した」と言っていたのが印象的でした。

その後、4月いっぱいには各部署の社内研修や協力会社様へのご挨拶などを行い、GW明けに各部署に正式に配属となります。彼らの今後の成長と活躍に期待すると同時に、CRMもますますパワーアップしていきます！



入社式にて、社長と常務と共に記念撮影。社会人生活のスタート！



「新入社員共育研修会」では、CRMの社員が講師として登壇！

「缶バッジの達人」の売上の一部を寄付！ 缶バッジ1個につき1円を「公益財団法人 日本財団」へ

CRMの社会貢献への取り組みとして、「缶バッジの達人」の売上の一部を「公益財団法人 日本財団」の「日本財団子どもサポートプロジェクト 子どもの貧困対策支援」に寄付しています

「缶バッジの達人」を通しての社会貢献活動。 2月には、21万8860円(2018年7月～12月分)を寄付しました

2017年6月に開設した缶バッジ製作のWEB サイト「缶バッジの達人」では、半年ごとに、販売した缶バッジ1個につき1円を「公益財団法人 日本財団」の「日本財団子どもサポートプロジェクト 子どもの貧困対策支援」に寄付しています。

「缶バッジの達人」を開設以来、これまでに3度の寄付を行っています。これもひとえにお客様をはじめ、協力会社様やスタッフのおかげです。心より感謝申し上げます。

「日本財団子どもサポートプロジェクト」とは

日本財団が行っている、特別養子縁組支援や難病児支援、不登校児への教育支援などの支援をより体系的に進め、拡大していくため、「日本財団子どもサポートプロジェクト」として一元的に取り組んでいるプロジェクトです。



CRMは、今後も子どもたちの未来を守る
社会貢献に取り組んでいきます



「日本財団子どもサポートプロジェクト」の
詳細はこちらから

「日本財団」HP

中国出張レポート！ 「上海国際広印展」(APPEXPO 2019) 視察&商談を実施

3月、「サインディスプレイの最新トレンドの視察」と「新商品の開拓」を目的に、社長と社員2名が2泊3日で中国に出張しましたので、その様子をお伝えします

■上海国際広印展

2010年以降、毎年行っている中国出張。まずは、恒例の「上海国際広印展」を視察しました。こちらは「APPEXPO 2019」の数ある展示会のひとつで、主にサインディスプレイの商品が展示されていました。会場は、日本で行われている展示会とは比べものにならないほどの広大なフロア。もちろん、展示ブース・商品数も多く、見応え十分で、一日掛かりでの視察となりました。

■仕入先会社・協力会社との商談

日頃より、お世話になっている仕入先会社や、今後新たにお付き合いさせていただき協力会社との商談も、中国出張の目的のひとつでした。仕入先会社とは、「大判プリントの達人」の人気商品「ビッグバナー」の本体の品質改良の打ち合わせなども行いました。

今回の出張では、今年の2月よりCRMの仲間となった中国人の社員が大活躍。通訳やホテル・タクシーの手配などはもちろんのこと、商談や打ち合わせでは、今までの出張ではできなかった詳細な話もでき、「とても有意義な出張だった」と社長も大満足の様子でした。



2010年より視察を続けている上海の展示会。国際的な展示会だけでなく、そのスケールは圧巻！



新商品候補の屋外用ロールアップバナー。「大判プリントの達人」の目玉商品になるかも？



仕入先会社との商談シーン。現地での商談は貴重な時間です



協力会社の皆さんとの会食。食事は出張の楽しみのひとつです(笑)

おすすめ サタデーランチ

🍴 - 東京オフィス 編 - 🍴



五目ソース焼きそば

CRMの社内制度のひとつに「サタデーランチ」があります。この制度は月イチの土曜出勤時に一人1000円の食事代が支給されるもので、各拠点ごとにスタッフみんなであっという間に楽しく食事をしています。そこで、各拠点のおすすめのランチをご紹介します！

メイン
中国料理 梅林様

東京オフィスの裏手にある、老舗の中国料理店。こちらの人気メニューはソース焼きそばです。その特徴は、何ととってもボリューム！フードファイターにオススメの一品です。ちなみに、写真は普通盛りです。

